

#### 海洋プラスチックごみ問題から考える SDGs シンポジウムの開催について

令和元年5月23日本部事務局

#### 1 開催趣旨

海洋プラスチック問題に関する最新情報をはじめ、他団体の環境活動・取組に関する情報を共有し、企業・事業者・NPO等が自らの環境活動に活かしていただくことを趣旨として、 次のとおり大阪府と共催でシンポジウムを開催する。

#### 2 開催概要

- (1) 開催日時 令和元年6月11日(火) 13時00分から16時30分
- (2)場 所 大阪国際会議場 (グランキューブ大阪) 10F 1003 会議室
- (3)主 催 大阪府・関西広域連合
- (4)後 援 関西SDGsプラットフォーム、 2019年G20大阪サミット関西推進協力協議会
- (5) 主なプログラム 第1部
  - ①基調講演

「プラスチック資源循環に向けた基本原則」 講師:京都大学環境安全保全機構附属環境科学センター長・教授 酒井 伸一

②特別講演

「海洋ごみ問題の現状とその対策について」 講師: 鹿児島大学産学・地域共創センター特任教授 藤枝 繁

#### 第2部

- ①琵琶湖・淀川流域海ごみ抑制プラットフォームの立ち上げ宣言 関西広域連合委員・滋賀県知事 三日月 大造
- ②琵琶湖・淀川流域対策に係る研究会海ごみ発生源対策部会の取組報告 琵琶湖・淀川流域対策に係る研究会海ごみ発生源対策部会座長 原田 禎夫
- ③海ごみ対策における国の動き 環境省(調整中)
- ④パネルディスカッション「海ごみ対策における各団体の取組と今後について」 モデレーター:

琵琶湖・淀川流域対策に係る研究会海ごみ発生源対策部会座長 原田 禎夫

パネリスト:

日本チェーンストア協会関西支部、(一社)全国清涼飲料連合会、 豊中市環境部ほか

- (6)対 象 企業・団体・NPO・行政関係者等
- (7) 定 員 300名

# 海洋プラスチックごみ問題から考える



# SDGsシンポジウム



近年、海洋プラスチック問題が世界的にも重要な課題と認識され、6月に開催されるG20大阪サミットにおいても議論される予定です。

大阪府では、2025年大阪・関西万博の開催地として、SDGs先進都市をめざし、プラスチックごみによる汚染防止の取組みを進めており、関西広域連合においても、「琵琶湖・淀川流域海ごみ抑制プラットフォーム」を立ち上げ、関西圏域の自治体や事業者団体等関係者の協力・連携により、取組みを進めていきます。

本シンポジウムでは、SDGsや海洋プラスチック問題に関する最新情報をはじめ、他団体の環境活動・取組に関する情報を共有し、企業・事業者・NPO等が自らの環境活動に活かしていただくことを趣旨として開催します。

とき

# 2019年6月11日 (火)

13:00~16:30 (開場12:30)

ところ

大阪国際会議場 (グランキューブ大阪) 10F 1003 大阪市北区中之島5-3-51



定員

300名 (参加無料) 申込方法は裏面参照

## <u>主なプログラム</u>

#### 第1部

●基調講演

「プラスチック資源循環に向けた基本原則」

講師:京都大学環境安全保全機構附属環境科学センター長・教授 酒井伸一氏

●特別講演

「海洋ごみ問題の現状とその対策について」

講師: 鹿児島大学産学・地域共創センター 特任教授 藤枝繁氏



#### 酒井 伸一氏

1984年京都大学大学院工学研究科博 士課程修了、工学博士。その後、京都 大学環境保全センター助手、助教授を 経て、2005年より京都大学環境保全セ ンター教授、その後、2011年より現職。 中央環境審議会循環型社会部会長、同 部会プラスチック資源循環戦略小委員 金素員上

#### 藤枝 繁氏

1991年鹿児島大学水産学部水産専 攻科修了、1992年鹿児島大学水産 学部水産学科助手、その後准教授 を経て、2010年より鹿児島大学水産 学部教授。2018年より鹿児島大学 産学・地域共創センター特任教授。

## 第2部

①プラットフォーム立ち上げ宣言 関西広域連合委員・滋賀県知事 三日月大造氏

②琵琶湖・淀川流域対策に係る研究会海ごみ発生源対策部会の取組報告

琵琶湖・淀川流域対策に係る研究会海ごみ発生源対策部会座長 原田禎夫氏

③海ごみ対策における国の動き 環境省(調整中)

④パネルディスカッション 「海ごみ対策における各団体の取組と今後について」

モデレーター 琵琶湖・淀川流域対策に係る研究会海ごみ発生源対策部会座長 原田禎夫氏 パネリスト 日本チェーンストア協会関西支部、(一社)全国清涼飲料連合会、豊中市環境部ほか

その他、大阪府、関西広域連合の取組報告や、会場では、豊かな環境づくり大阪府民会議構成員の取組紹介 も行う予定です。

主 催:大阪府、関西広域連合 協 力:大阪市、豊かな環境づくり大阪府民会議後 援:関西SDGsプラットフォーム、2019年G20大阪サミット関西推進協力協議会



#### 海洋プラスチックごみ問題から考えるSDGsシンポジウム

#### 会場アクセス

大阪市北区中之島5-3-51

- ・京阪電車中之島線「中之島駅」(2番出口)すぐ
- •JR大阪環状線「福島駅」から徒歩約15分
- •JR東西線「新福島駅」(3番出口)から徒歩約10分
- ・阪神本線「福島駅」(3番出口)から徒歩約10分
- ・大阪メトロ「阿波座駅」

(中央線1号出口・千日前線9号出口)から徒歩約15分

# AND SALES SA

# 参加申込

## インターネット申込

※障がい等がある方で、参加にあたり配慮を希望する方は事前にご相談ください

下記サイトにアクセスして下さい。申し込みフォームへのリンクがあります。

大阪府ホームページ「手続き・催しの総合案内」

> 海洋プラスチックごみ問題から考えるSDGsシンポジウム

https://www.shinsei.pref.osaka.lg.jp/ers/input?tetudukild=2019050012



QRコードからも申し込み可能です →

#### FAX/E-mail申込

所定の項目をご記入のうえ、下記問い合わせ先までE-mailまたはFAXでお申し込みください。 ※ご記入いただいた情報は、本シンポジウムに関する主催団体からの各種連絡・情報提供に利用させていただきます。

企業・団体名等		
所 属		
氏名(ふりがな)		
連絡先 E-mail		
連絡先電話番号	FAX	

# おおさかプラスチックごみゼロ宣言募集中

大阪府と大阪市は、2019年G20大阪サミット及び2025年大阪・関西万博の開催地として、プラスチックごみゼロに向け、使い捨てプラスチック削減のさらなる推進を行うことなどを盛り込んだ「おおさかプラスチックごみゼロ宣言」を、2019年1月28に共同で行いました。本宣言の趣旨に賛同する府内市町村等行政機関、業界団体、NPO、学校等を募集しています。賛同いただける場合には、右QRコードより宣言の申請に関するホームページをご覧いただき、プラスチックごみゼロに向けた取組みをぜひ宣言ください。



お問い合わせ 大阪府環境農林水産部エネルギー政策課環境戦略グループ

〒559-0855大阪市住之江区南港北1丁目14-16 大阪府咲洲庁舎(さきしまコスモタワー)22階

 $\mathsf{TEL} \, : \, \mathsf{06}\text{-}\mathsf{6210}\text{-}\mathsf{9549} \qquad \mathsf{FAX} \, : \, \mathsf{06}\text{-}\mathsf{6210}\text{-}\mathsf{9259}$ 

E-mail: eneseisaku-02@gbox.pref.osaka.lg.jp







